

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年11月11日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	小山町	代表者名	池谷晴一
担当者部署	企画政策課	連絡先電話番号	0550-76-6133
担当者役職	主査	担当者氏名	戸塚悠月
住所	410-1395 静岡県小山町藤曲57-2		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高村 弘史
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	『DXガイドライン』の新規策定にあたり、当方の抱える課題や疑問点に対し、アドバイザーが関わった他自治体事例等を交えつつ、具体的な助言を頂くことができた。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月10日	11時00分	12時15分		75
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・『小山町DXガイドライン』の理念(デジタルで人と地域がくつながる)について、町民に具体的なイメージをもってもらうための手法	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・『小山町DXガイドライン』(町独自のDX推進計画) ・DXに対する職員の理解促進と庁内のDX推進機運醸成	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・町民向けにデジタルのもたらすメリットやインパクトを伝える際のポイント(デジタルの特性にプラスして、地域の力(町民性、町のもつ歴史)などを添加してオリジナリティを出す等) ・デジタルが生活をどのように変えるかについて、日常実感に沿ったわかりやすい表現で、具体例を記載すること(「スマホで手続きができる」等)	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・『小山町DXガイドライン』の目指す地域像をどのように表現するかに関して、重要なヒントを得ることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	行動計画の進捗管理手法等	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 (アンケートは実施なし)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	計画策定事態には予算措置はしていないが、令和3年度内の完成を目指して取り組んでいく。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

